

2021年1月8日

保護者各位

暁星国際小学校  
校長 田川 茂  
(公印省略)

十主の平和

初春の候、保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、政府から昨夕1都3県を対象に発令された緊急事態宣言を受け、本校としての対応を以下のように決定しましたので、お知らせいたします。

文部科学省からの要請、各クラスの児童の様子、子供たちの将来、懸念される事柄等について検討の結果、本校は、全面休校や感染回避のためのオンライン授業配信は行わず、日課の一部を短縮して授業を続けることといたしました。人命尊重、安全第一は言うまでもなく、判断には大変苦慮いたしました。子供たちが学校に来たがっていること、教室での初等教育の重要性、自宅学習時の児童の心身への影響、各教科の学年末評価上の困難、学校の財政面の問題等を考え、このように判断した次第です。

短縮について具体的には、児童が帰宅時のラッシュアワーやレジャー帰りの混雑に巻き込まれることを避けるため、また、学級担任が放課後、これまで以上に教室の消毒作業に時間と労力を割くことから、水曜日の7校時および土曜日の5校時の授業は行わずに児童を下校させることといたします。また、当分の間、放課後補習・遊びを中止いたします。これらの措置は来週、1月12日(火)からの開始となります。

以上、教職員が話し合い、子供の安全と学校機能を両立させながら「頑張れるところまで頑張ろう」との決意のもとに、熟慮の上で判断したところですので、保護者の皆様におかれましては、ご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。